



社会福祉法人 石川県聴覚障害者協会
石川県聴覚障害者センター fax076-261-3021

ひとり一人のろう者の生活と権利を守る「岩」

養成事業の開講案内

手話通訳者養成講座

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により4月、5月の講座開講を延期しておりましたが、下記日程で開講予定です。

※各日の会場については対象受講者へお知らせします。ご確認ください。

講座名	講座日程	会場
通訳Ⅰ（金沢会場）	7月23日（木・祝）～1月23日（土）	石川県女性センター 石川県社会福祉会館
通訳Ⅰ（能登会場）	7月23日（木・祝）～1月23日（土）	石川県女性センター 石川県社会福祉会館 コスモアイル羽咋
通訳Ⅱ	7月23日（木・祝）～1月23日（土）	石川県女性センター 石川県社会福祉会館
通訳Ⅲ	7月4日（土）～11月7日（土）	石川県女性センター 石川社会福祉会館

要約筆記者養成講座

講座名	講座日程	会場
要約筆記（後期）	7月11日（土）～11月21日（土）	石川県社会福祉会館
要約筆記（前期）	11月14日（土）～3月6日（土）	石川県社会福祉会館

盲ろう者向け通訳・介助員養成講習会

講習会名	講習会日程	会場
盲ろう者向け通訳・介助員養成講習会	7月18日（土）～10月31日（土）	石川県社会福祉会館



石川県聴覚障害者協会

来客カウンターに飛沫感染防止のため透明シートを設置しました。来客者、職員の安全安心な環境を守りながら、日々の業務に取り組んで参ります。

第32回 手話通訳技能認定試験(手話通訳士試験)案内

厚生労働大臣公認の試験が今年も東京・大阪・熊本の3会場で実施されます。

■試験日時：（学科試験と実技試験を連続した2日間で実施します。）

※新型コロナウイルス感染終息状況によっては、第32回「試験」を延期もしくは中止とする場合があります。

	試験日	試験科目
学科試験	令和2(2020)年 9月26日(土)	障害者福祉の基礎知識 聴覚障害者に関する基礎知識 手話通訳のあり方 国語
実技試験	9月27日(日)	聞取り通訳／読取り通訳

申込み忘れはありませんか？

石川県から一人でも多くの
「手話通訳士」が
誕生することを
期待しています！
ぜひチャレンジを！

■受験申込期間：令和2(2020)年5月15日(金)～6月15日(月) [当日消印有効]

■受験手数料：22,000円(税込み)

■受験申込までの流れ：

①「受験の手引」及び
「受験申込書」の入手※

②「受験申込書」の記入
* 受験手数料の払込み

③「受験申込書」の送付
(簡易書留郵便にて)

おすすめ「受験申込書」をホームページからダウンロードできます。URL: <http://www.jyoubun-center.or.jp/>

■手引き請求・問合せ先： 社会福祉法人 聴力障害者情報文化センター 公益支援部門
〒153-0053 東京都目黒区五本木1-8-3

再確認
しよう

マスクの正しい使い方

マスクを着ける前にしっかりと手洗いをしましょう



✓ マスクの裏表

パッケージの「使用方法」を見てみましょう。マスクによって違いがあります。お手元のマスクを確認してみましょう。

✓ マスクの上下

ブリーツマスクの場合、ブリーツ(ひだ)が下向きになるよう装着します。上向きに装着するとブリーツ部分にほこりなどが溜まり、不潔な空気を吸ってしまいます。



✓ 外し方

- ① 耳ひもを持って外します
- ② ビニール袋に入れ、口を閉じてゴミ箱へ
- ③ 捨てた後は石鹸を使って手をよく洗いましょう

①



鼻と口の両方を
確実に覆う

②



ゴムひもを耳にかける

③



隙間がないよう
鼻まで覆う



マスクから
鼻が出ている



顔にフィット
していない

令和2年度 現任研修のご案内

登録手話通訳者・要約筆記者および盲ろう通訳・介助員の皆様へ、各現任研修の年間カリキュラムをお知らせします。各自調整しできるだけ全日程に参加しましょう。

《手話通訳者 現任研修》

コマ	日	内容	場所
1	9/21 (月・祝) 9:30-16:30	「通訳実技研修」講師：飯泉菜穂子氏	金沢市内 (予定)
2		(国立民族学博物館 日本財団助成手話言語学研究部員)	
3		: 通称みんぱく手話部門/SiLLR 特任教授	
4	11/22 (日) 10:00-15:00	「けいわん予防学習」講師：西暢三氏	県社会福祉 会館
5		講演「聴覚障害者福祉におけるコーディネーターと登録者のあり方」 講師：柴田浩志氏 (立命館大学非常勤講師・元京都市聴覚言語障害センター所長)	
6	1/31 (日) 10:00-15:00	医療通訳に関する研修	小松市内 (予定)
7			
8	2/27 (土) 10:00-15:00	介護通訳に関する研修	かほく市内 (予定)
9			

《新任研修》として、実技「ろう者に伝わる手話表現」(講師：小藺江 聡氏)を7月に実施予定。この他、《手話通訳士試験対策講座》を計画しています。

《要約筆記者 現任研修》

コマ	日	内容	場所
1	7/5 (日) 10:00-15:00	「要約筆記者の倫理綱領・事例検討」	県社会福祉 会館
2			
3	11/22 (日) 10:00-15:00	「けいわん予防学習」講師：西暢三氏	県社会福祉 会館
4		講演「聴覚障害者福祉におけるコーディネーターと登録者のあり方」 講師：柴田浩志氏 (立命館大学非常勤講師・元京都市聴覚言語障害センター所長)	
5	12/13 (日) 10:00-15:00	「要約筆記のあり方～テキストを基本として」	県社会福祉 会館
6			

《盲ろう通訳・介助員 現任研修》

コマ	日	内容	場所
1	12/6 (日) 午前	<現任研修> 派遣説明	県社会福祉 会館
2	12/6 (日) 午後	<現任研修> 事例検討	
3	1/30 (土) 10:00-15:00	<現任研修> 内容未定	県社会福祉 会館
4			

配布済みの日程資料に変更があります。
日が近くなりましたら、改めてお知らせします。



☆手作り布マスクに挑戦☆

新型コロナウイルス感染症大流行の中、使い捨てマスクがなかなか手に入らず、それならば『手作り布マスクを作って販売しよう!』ということに。まず職員が利用者の前で実演し作業工程を見ていただきました。利用者の皆様も初めての試みで不安もあったでしょうが、『必要性のある物だから今、作りましょう』との促しに納得されました。世間では手作りの布マスクがちょっとしたブームになっておりますが、『やなぎだハウス』で製作したマスクは純白で耳に優しいゴムを使用。作業場の衛生面には特に気を配り、作業前の手洗いは勿論のこと、必ず作業台を消毒してから作業に入ります。出来ることを出来る人が・・・皆さんで助けあいながら作業しております。

～作業風景～



裁断



ミシン



アイロン



袋入れ



完成

新職員紹介



【職業指導員 今 圭子】

やなぎだハウスの皆さんに笑顔で通所していただけるよう、頑張ります！

新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、4月20日～5月17日までの期間、やなぎだハウスを臨時休業としています。これに伴い、各利用者宅を訪問し、健康管理と作業支援等を実施しています。

～ご寄付のお礼～

むらのもちや様より、マスク100枚をご寄付いただきました。誠にありがとうございました。